



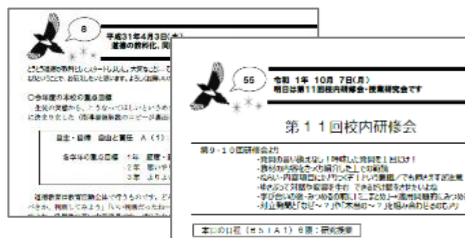
体制づくり



評価

検証

●研究だより「カササギ通信」による共通理解／高い同僚性が支える校内研修の充実



●地域人材の活用がしやすい風土



毎月の読み聞かせ



「中能登しごと館」
地域の職業人を講師に招いての職業体験



評価について

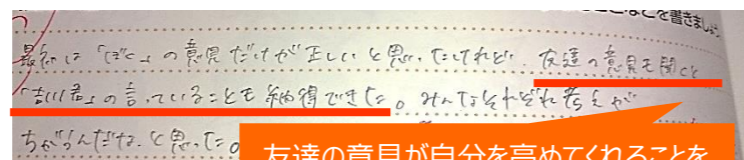
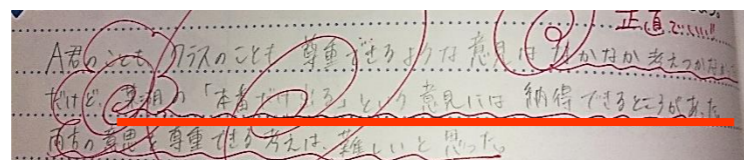
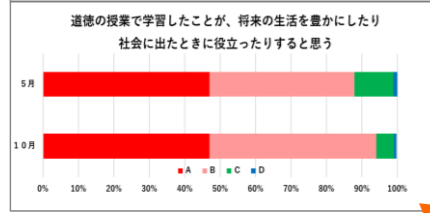
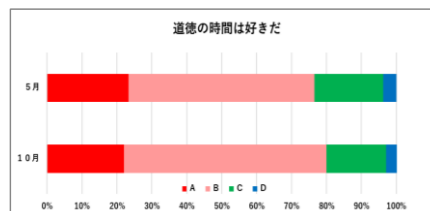
評価文は「プレゼント」：様子+励まし

「誰にでも当てはまる」は誰にも届かない… 「顔が見える」評価文を“贈る”ことをめざして

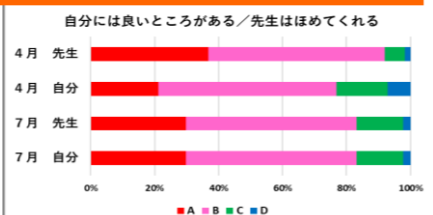
- 道徳ノートに残る学びの足跡を参照
 - 自分と結んで考え深めた様子・多面的に考えた様子
 - 友達の意見から学んだ様子 これからの自分を考えた様子
 } + 励ましの言葉
- 石川県教育委員会リーフレットの活用

今後に向けて
向上的変容とさらなる一歩へ

■ A: 当てはまる ■ B: どちらかといえば、当てはまる
■ C: どちらかといえば、当てはまらない ■ D: 当てはまらない



友達の意見が自分を高めてくれることを実感している様子が現れている



「道徳の時間が好き」「道徳の学習は役に立つ」
肯定的回答が5月から10月にかけて増加
⇒ 学習と自分が結ばれ、より楽しんで授業を受けられている

「先生はほめてくれる」値に対し「自分には良いところがある」の値は低かったのが、7月には「自分には良いところがある」が高まっている ⇒ 友人と認め合うことが自己有用感を高めた

今後に向けて…
・自分たちで「今日のテーマに使いやすいツール」を選択できる生徒へ
・教師が仕掛けずとも、互いの意見につつまような対話へ

令和元年度 石川県教育委員会指定



いしかわ道徳教育推進事業

人と地域を生かした道徳教育講座

公開授業研究会

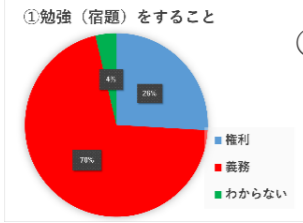


学習と自分を結び
共に高め合いながら
学びを深めていく生徒の育成

中能登町立中能登中学校

テーマをつかむ

学習と自分を結ぶために



①事前アンケートの提示
現在の自分やクラスの意識の把握
→テーマ設定へ

③範読前の展開整理

叙述を探る発問を避け、視点を持った読み
→中心発問へ

今日のテーマ
この人たちに足りないものは○○○だ!

②テーマ提示
この1時間で考えることの共有
→資料へ



考える・学び合う 対立を生む中心発問 共に高め合うために

- ・自分の考えを持ちやすい
- ・自分事として考えられる
- ・対話を生みやすい
- * ゆさぶりを用意し、偏りすぎないような工夫



- ・四象限、ベン図、バタフライなど様々なツールの活用
- ・黒板上、ホワイトボード上で考えが表明されるため意図的指名がしやすい
- ・「なぜ～だろう?」「本当の～って何?」といったベーシックな質問と組み合わせて深めることもできる
- * 「対立させること」を目的としないよう留意



みつめる

学習と自分を結ぶために

ある給食の時間
隣の席の子のゼリーがありません
2個斜め前の席に
ゼリーが2つ積んであります
そんなとき、あなたはどのようにする?



「みつめる」で自分と向き合ってから
・たっぷり10分、しっかりと学びを自覚
・自分のこれからと向き合う時間に
・道徳ノートに記入し、評価に活用

全体交流で深めてから
資料から離れる場面/振り返りの準備

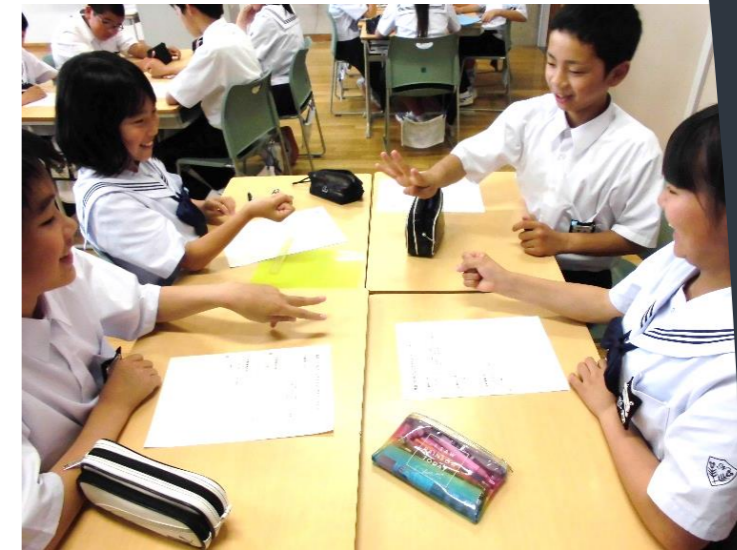
- ・生活の中の経験の想起 (日常生活の「あるある」)
- ・冒頭のアンケートの再提示
- ・テーマの空欄について考える

ふりかえる 学びを深めるために

短時間 グループアプローチ ナカトーーク

聴いてもらえるから、話したくなる
認めてもらえるから、発言できる

ソーシャルスキルを高めることで、教室
内の良好な関係が築かれ、発言への
抵抗感が減って、学び合いが活性化
し、自己有用感も高まっていく



学級活動の最初10分で・全クラス一斉に・簡単なエクササイズを・3つのルールを意識して

実施しているエクササイズ

- ・ネームゲーム
- ・アドジャン
- ・二者択一
- ・四面鏡

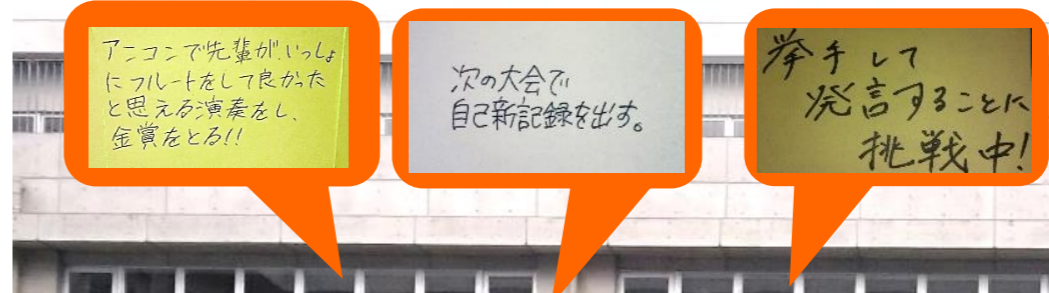
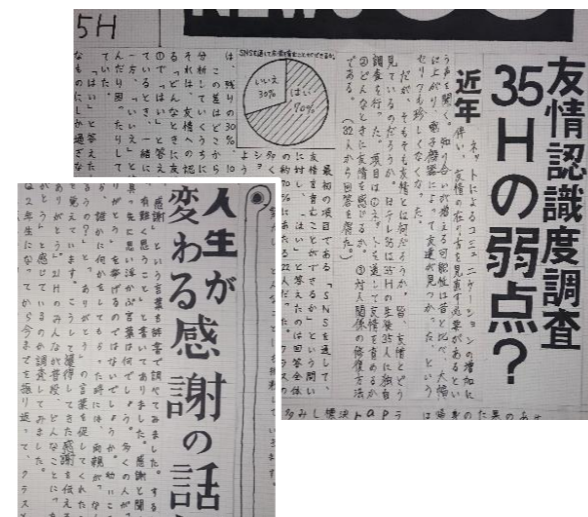
| | | | |
|---|---------|------------|--------------------|
| 1 今日の活動はどうでしたか、あてはまるものをOで囲みましょう。 | | | |
| すごく楽しかった | まあ楽しかった | あまり楽しかった | ぜんぜん楽しかった |
| 2 聞き方やあいさつはどうでしたか、できていたと思うものをすべてOで囲みましょう。 | | | |
| 始めや終わりのあいさつ | うなずいて聞く | 相手人をよく見て聞く | 相手の話をしっかり聴こうという気持ち |

お願いしますで始まり
ありがとうございますで終わる
うなずきながら聴く
指示を確実に聴く

生徒会活動との連動

生徒が夢中になる場面を生かして

- 学級新聞には各学年の重点項目に関連するテーマ記事を設定
- 1年【礼儀】→「挨拶」
 - 2年【思いやり・感謝】→「感謝」
 - 3年【友情・信頼】→「友情」



学校祭テーマ「挑戦」に合わせ、「自分が今挑戦していること」を集めた掲示物